

カビ対策は万全に！

※梅雨時・高温多湿のお部屋！「たたみにカビ」を生やさない為に、
畳のお部屋の管理をお願いします。



『畳が焼けて黄金色になるまで注意を！』



☆たたみにカビが生える訳☆

カビの増殖条件には、「栄養」「水分」「温度」の「3つの要素」が欠かせません。

栄養学的に言えば、緑黄色野菜に分類する事が出来る(畳表)イグサは、『栄養』に関して好条件に当てはまります。

カビが増殖する為に必須な栄養源は、炭素・窒素・ミネラルです。

イグサにはビタミンやミネラルが多く含まれており、炭素や窒素も含まれています。農産物、自然の植物ですから…！

特に畠替えをしたばかりのお宅の畠表のイグサには栄養素が豊富でカビが増殖しやすいので注意が必要です。

湿度70%以上 気温25°Cからが危険ゾーンです。 《 秋雨と梅雨の時期は、特に注意が必要です！ 》

【 カビ対策 】 上記の事が理解できたなら対策は“かんたん”です！！

◎カビ繁殖の「3つの要素」の一つでも排除すれば、簡単にカビ対策が出来ます◎

- お部屋の換気をお願いします！部屋の温度を下げてあげる事で解決！
- 閉め切ったお部屋の空気は暖まるほか、湿度も高くなっています。
- 一日一回は空気の入れ替えを心がけてください。おおむね一時間程度窓を開けておくと良いでしょう。
- 雨の日には、エアコンのドライ運転や除湿器も効果的です。
※洗濯物の部屋干しは除湿器と併用して行って下さい。部屋が過剰湿度になってしまいます。
- お掃除をサボらないでください。畠の表面に溜まるホコリや食べかす、ふけや垢もカビ菌の栄養に！
こまめにお掃除するのは忙しい生活の中大変です。ちょっと気にしているだけで十分です。
台所のまな板、お風呂の目地、トイレの便器や脱衣所の洗面台等、カビ菌は日本中の家のいたる所に浮遊し繁殖の機会を狙っています。ちょっとした注意で完全に防げる事を実践して下さい。

『閉めきったお部屋の環境を改善するだけで、カビ対策は万全です』

【 万が一、「カビ」が生えてしまったら(泣)… 】

慌てて拭き取らないでください。

- ① まず、部屋の換気をしてカビている場所を乾燥させましょう。
- ② エアコンのドライ運転も効果的です。扇風機を上に向け「弱」の首振りで、一日空気の循環をするのもOK！
- ③ カビた部分が乾いたように感じたら、たたみの目に沿って掃除機で一気に吸い取りましょう。
- ④ 更に、除菌クリーナーや消毒用アルコールを吹きかけ、乾拭きし、カビた場所の除菌をしましょう。
- ⑤ 何度も同じ場所がカビるような場合は、床下からの湿気や換気不全が疑われます。

上記の事を理解し「湿度」「温度」の「管理のプロ」になれれば、
家の“カビ退治は簡単”に出来ます。

憎きカビ菌！

《カビ菌の好む環境を作らない事》で、快適生活になります。

是非、実践して快適な新畠生活にお役立て下さい。

厚生労働大臣認定
一級畠製作技能士

全畠振認定
畠ドクター 堀田 登喜夫